（２）調

１）

料を得

に調査票を

２７年１１月１５

４ 部九州３県（福岡県、

業及び金融業、保険業は

象企業：715社（うち、大企

円未満）が180社、中小企業（

造業　161社　　非製造業　554社

５）回収企業 企業140社（回収率99.3%）、中堅企業

回収企業　637社　《うち福岡県分　419社（製

（1）中小企業の業況判断ＤＩ（平成２７年１０～１２月期）
　ア　全産業　　▲１３．９、前期から２．８ポイント　マイナス幅が縮小
　イ　製造業　　　▲９．０、前期から７．０ポイント　マイナス幅が縮小
　　　非製造業　▲１４．７、前期から１．６ポイント　マイナス幅が縮小

前期比（季節調整値）

平成25年（2013）		結果			
平成26年（2014）					
平成27年（2015）					

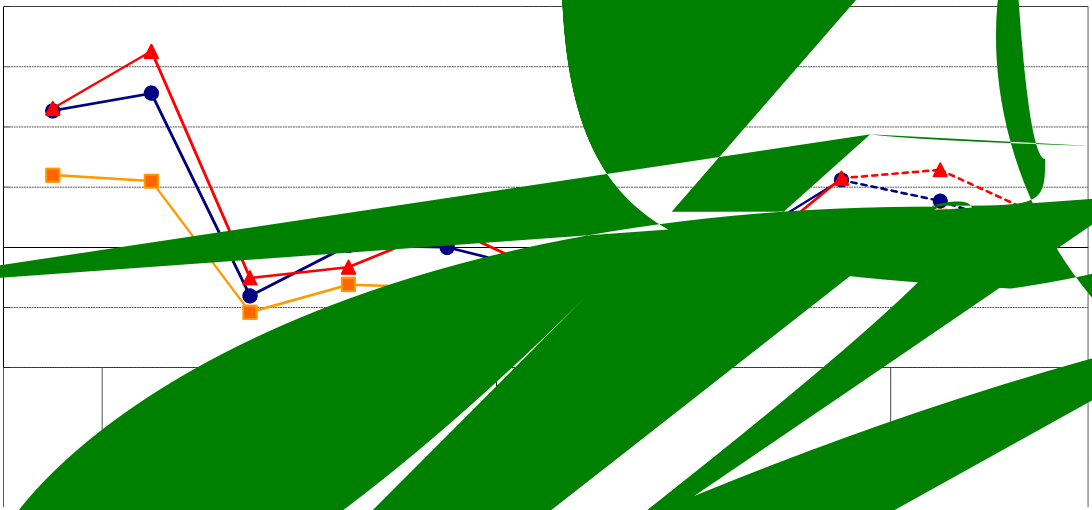
資料：第142回中小企業景況調査　（2015年10-12月期）結果から、福岡県分を使用
　1）調査時点　　平成27年11月15日
　2）対象期間　　平成27年10-12月期の業況判断
　3）調査対象　　中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

（１）２７年７～９月期の概況
前期に比べ、業況判断ＤＩは５．０ポイント低下し、売上ＤＩは１．６ポイント低下した。

（２）２７年10～12月期の見通し
今期に比べ、業況判断ＤＩは４．０ポイント上昇し、売上ＤＩは３．１ポイント上昇する見通しとなっている。

注）調査の概要
１）調査時点　平成27年9月上旬・中旬
２）調査対象　日本政策金融公庫福岡県内５支店取引先379企業
３）有効回答数　245企業（有効回答率64.6%）
製造業（従業員20人未満）21企業、卸売業（同10人未満）25企業、小売業（同10人未満）66企業、飲食店・宿泊業（同10人未満）34企業、サービス業（同20人未満）53企業、建設業（同20人未満）41企業、その他（同20人未満）5企業

（１）平成２７年１０～１２月期の概況（前回調査比）
　ア　景 況 感：　１０．１ポイント改善、「好転
　イ　売 上 高：　１３．４ポイント改善、「増加
　ウ　収　　益：　６．７ポイント改善、「増加」
　エ　資金繰り：　０．４ポイント悪化、「好転」



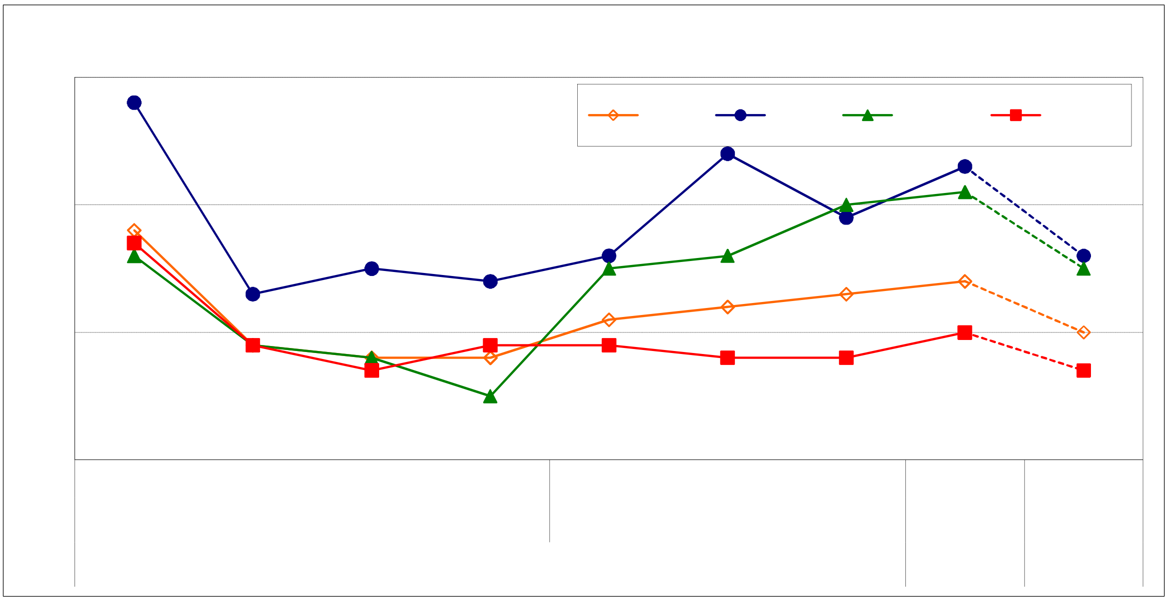
注）調
　１）調査対象：株式会社西 回の回答社数351社，回答率49.0%）
　　　地域別回答企業： 岡県外九州各県55社（同15.7%）

　２）調査方法：ア
　３）調査時期：

※景況動 ：ＢＳＩとは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から
「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

（１）九州・沖縄の業況判断（平成２７年１２月）
- 全産業　　　４四半期連続で改善
- 製造業　　　３四半期ぶりに悪化
- 非製造業　　３四半期ぶりに改善
- 規模別では、全ての規模で改善

平成26年 （2014）								
		実績						
平成27年 （2015）								
		最近						
平成28年								

注）　1)回答期間：11月11日～12月11日
　　　2)対象企業：九州・沖縄の企業　1,138社
　　　3)平成27年3月調査において調査対象企業の見直しが行われた。長期時系列グラフ・データは、26年12月調査までの旧ベースデータと27年3月調査の新ベースデータを接続。

	対象	回答	回答率
製造業	389	388	99.7%
非製造業	749	748	99.9%
全産業	1,138	1,136	99.8%